

テレビを新しくし  
気分がアゲアゲな  
のんちゃん、  
かみちゃんです。



# のがみ通信

2025年6月号・NO.182



## お米の現状について

令和6年産のお米に関して年明けからご不安を与えてしまい、皆様には多大なご迷惑をお掛けし申し訳ございませんでした。

農林水産大臣に小泉氏が就任して、備蓄米の開放に関して毎日報道が過熱しております。政府としても、ここまで高騰したお米の価格を下げる目的で新たな随意契約という新備蓄米放出に動いており、これは評価出来ると思います。

但し、令和6年産米が流通してから、今に至るまで何故、お米価格が高騰したのか？この問題について、政府の収穫量発表に大きな誤差があったと思います。西日本エリア（関西、九州）が温暖化の影響により、低い収穫量だったため、東北、関東、新潟の各産地米が例年以上に西日本エリアに流通され、高値売買された経緯もありました。そのため秋から全国のお米価格は毎月上昇し、全国の量販店も毎月、販売価格が変動していきました。

もし政府が正確な収穫量を把握して備蓄米を開放するタイミングが出来ていれば、適正価格で購入出来ていたかと思います。

令和7年産米もあと3ヶ月で収穫を迎えます。

政府が温暖化による対策をした形作りと農家の方々に安定した一定額の手取り対策をおこない、7年産のお米価格が安定することでお客様に不安なくご提供出来る事と捉えています。

弊社でも契約農家様、新規契約農家様も加え主食米増産を依頼しております。今後ともお米の専門店として地域一番店を目指し、お客様に信頼されるお店として貢献できますよう頑張ってお参りますので、よろしくお願い申し上げます。



## お米の販売状況



## 元気な声で!

新米収穫前の6月～8月までの各商品の販売につきまして、

- 山古志産コシヒカリは **終売** となります。
- 特別栽培米佐渡産コシヒカリは **7月入荷予定**。入荷次第販売を行ないます。

今後も当店の会員の皆様に商品が滞らないように販売して参りますが、8月には産地限定商品などは終売となる見込みです。その際は申し訳ございませんがご了承下さい。



毎年5月に町内のお祭りがあり、近くの八幡神社には屋台も出ているので、夕方学校が終わった子供たちで溢れ、とても賑やかな光景が見られます。また神輿渡御があり当店は休憩場所として開放し、飲み物やお菓子を提供させていただいています。その際は当店の繁栄を祈念し1本締めを行って頂けます。このおかげもあって、今年も1年頑張っていけるのです!



## (株)野上米穀

〒940-0087

新潟県長岡市千手 2-10-20

TEL:0120-058-041

FAX:0258-84-7738

E-mail:kome@nogami-kome.jp

